

まちの話題

観光シーズン到来！

観光施設オープン

4月10日、松前城資料館と郷土資料館、13日には松前藩屋敷がオープンしました。

松前藩屋敷では、開館式

が行われ、松前神社宮司の祈祷後に開門されました。会場には約100名が訪れ、記念品として大漁くんの絵馬が配られました。



きれいな姿でお出迎え

4月11日に、三協機械建設株式会社（代表取締役・早瀬智幸）が地域貢献の一

環として松前観光案内所の塗装を行いました。

従業員約15人の手によつて、きれいに化粧直しされた案内所は、これから観光シーズンに大活躍してくれるでしょう。

4月7日、ふれあい公園パークゴルフ場では昨シーズン、約6000人がプレーを楽しんできました。当日は、あいにくの天候にも関わらず約25名の爱好者が初打ちを行い、緑色の芝生の上でプレーを楽しみました。

ふれあい公園パークゴルフ場では昨シーズン、約6000人がプレーを楽しんできました。当日は、あいにくの天候にも気軽に楽しめるスポーツとして、また、健康づくりにも関わらず約25名の爱好者が初打ちを行い、緑色の芝生の上でプレーを楽しみました。

狙いをさだめナイスショット!!

000人がプレーを楽しんでおり、年齢を問わず誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、また、健康づくりや交流の場として多くの皆さまのご利用をお待ちしております。

000人がプレーを楽しんでおり、年齢を問わず誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、また、健康づくりや交流の場として多くの皆さまのご利用をお待ちしております。

夫婦の手紙全国コンクール

審査会開催

4月14日、町民総合センターにおいて「『夫婦の手紙』第6回全国コンクール審査会」が行われました。

全国各地や海外（イギリスなど）から応募があつた733通の作品は、集まつた町民ら約100名の審査員によって厳正に審査され、最優秀作品など10作品が選出されました。

また、当日は松前町農漁村生活改善グループのボランティアにより昼食が用意されました。選ばれた作品は、5月5日に夫婦桜前広場で行われる公開発表会で紹介されます。



暴力団等の排除に関する 合意書に調印



松前町は、4月1日に暴力団排除条例を施行したことに伴い、松前警察署との連携強化を図り、情報交換を積極的に行うこと目的とし、4月16日松前警察署において合意書に調印を行いました。

当日は、石山町長と佐藤福島町長が調印式にのぞみ、石山町長は「合意書を取り

交わしたことにより、警察、町、町民及び事業者が一体となり、暴力団などに対し、排除措置が可能になった。また、健全で住みよい町づくりに貢献できるとともに、町民が心豊かで安全安心な生活を送ることができる」と暴力団排除への意気込みなどを述べました。

ストップ・ザ・交通事故死

4月18日、市民総合センターにおいて『平成25年度松前町交通安全運動推進委員会定期総会』が開催されました。

総会では、平成25年度の交通安全運動の事業計画や、予算などについて慎重審議されました。

また、町内での交通事故

事故ゼロの記録が平成25年2月2日で2000日を突破しており、(道内順位19位)現在も記録を更新している明るい話題や、一方で町内で発生している事故の傾向なども報告され、交通安全に対するさらなる意識の高揚を図つていいくことを確認しました。

安全運転を願って

春の全国交通安全運動の期間中の4月10日、道の駅駐車場（唐津）において、松前婦人の会、松前町交通安全指導員、松前警察署などが協力して、交通安全街头啓発運動を実施しました。

春になり雪融けも進み、走行しやすくなった道で、ついスピードを出し過ぎてしまったり、気の緩みから

